

「手取川アウトドア教室2014」を開催します

手取川流域開発期成同盟会・国土交通省金沢河川国道事務所の主催により、今年も「手取川アウトドア教室2014」を開催します。

この教室は、上下流域の子供達がお互いの生活の場を交流することで、手取川水系一環で実施している、砂防・ダム・河川・海岸事業などの必要性を学び、認識を深めていただくことを目的として、昭和62年より毎年開催しています。

参加者は白山市、小松市、能美市、野々市市、川北町からの児童約60名と保護者、関係者を含め、全体で約90名です。

さらに今年も、昭和9年の手取川大洪水から80年を数える年であり、「手取川大洪水80年事業」と連携し、昭和9年大洪水の体験や大洪水で流れてきた「百万貫の岩」を見て、さわったり、地震・降雨体験車による体験学習、百万貫の岩周辺での水生生物調査などの、体験型イベントを通じて、白山の自然や昭和9年の大洪水災害を学ぶとともに、各流域市町の児童との交流を図ります。

○日時 平成26年7月31日(木) 9:00～15:00

集合場所：白山砂防科学館

○場所 白山砂防科学館（別紙参照）他

○内容 別添参照

2012の実施状況



【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

調査第一課長 氏名 谷口 和哉

Te l : 076-264-9910 (直通)

F A X : 076-233-9612

※番号通知設定でお掛けください。

手取川アウトドア教室

2014

日時 7月31日(木) **集合場所**：白山砂防科学館

AM9:00～PM3:00

～手取川大洪水80年事業～

目的

「百万貫の岩」周辺で河川の水生生物調査をはじめ、手取川の環境にふれあいながら土石流の恐ろしさや洪水に関する理解を深めていくと同時に、手取川での河川・砂防・ダムの大切さを再認識しながら流域の子供たちとの交流を図ります。

白山砂防科学館

手取川の源である白山のこと、過去に起こった大災害や、その災害から住民を守るために行われる『砂防工事』について勉強しよう！



水生生物調査

手取川の生き物について調べてみよう！生き物を調べることで、水のきれいさが分かるよ！



百万貫の岩の集い

体験談コーナー

昭和9年の大洪水を知る人から、体験談を聞いてみよう！

パネル展示・ビデオ放映

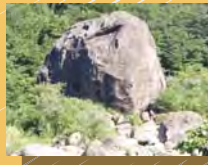
大洪水の記録や『手取川』の役割について学ぼう！

災害体験コーナー

災害を引き起こす大雨や地震の揺れを実際に体験してみよう！

百万貫の岩にふれる

昭和9年の手取川大洪水のときに上流から流れてきた『百万貫の岩』を見て、さわってみよう！



【日程】

- 9:00～ 9:50 白山砂防科学館
- 10:00～12:00 百万貫の岩の集い
- 12:00～12:50 昼食
- 13:00～14:50 水生生物調査
- 14:50～15:00 閉会式

※弁当、水筒は持参してください。
※昼食の場所は、百万貫の岩周辺の予定です。
※天候等により一部内容が変更になる場合があります。

●主催：手取川流域開発期成同盟会
国土交通省金沢河川国道事務所

●お申込み：
白山市建設部維持管理課 (TEL 076-274-9556)
能美市産業建設部土木課 (TEL 0761-58-2250)
小松市都市創造部道路河川課 (TEL 0761-24-8085)
野々市市産業建設部建設課 (TEL 076-227-6086)
川北町土木課 (TEL 076-277-1111)

[内容に関するお問い合わせ] 国土交通省金沢河川国道事務所 調査第一課
TEL (076) 264-9910

